

「kintone」を使って「すとーん」と理解！ コミュニケーションの活性化を図れ！

1. はじめに

目的/kintone 利用対象業務
 教員と学生間コミュニケーションサポート。自宅等学外でもテレワークで研究推進

当研究室の卒業研究のゴール
対外(学会等)発表!

実は学部生には高いハードル

2016年度 8名中6名発表
 2017年度、11名全員発表目標

kintone 開発・運用チーム2名で推進!

kintone 導入背景

2015年度は、**メールリスト**活用

情報の整理、学生の報告、教員の指示、返答など、**結局、定着せず**

2016年度より **kintone**導入

コンセプトと企画・開発の意義

リソース限界あり
 その上で成果追求

企業活動と大学研究室活動
 実は「同じ」では?

学生が自ら、研究支援のための **kintone** の開発・運用!

大学説明 URL: <https://sites.google.com/site/osutylabo/>

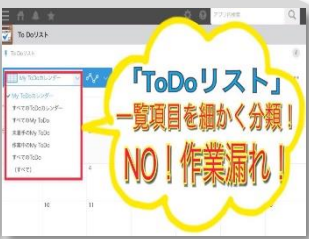
- 情報系学科研究室。人とロボット間の相互作用を踏まえ、人と人間の相互作用を理解する
- 音声認識、理解、対話、グループウェアに注目
- 2017年度、4年生11名所属、担当教員2名
 この秋には、3年生12名配属予定



2. アプリやスペース

報告・連絡・相談系アプリ **カイヤでも使える?**

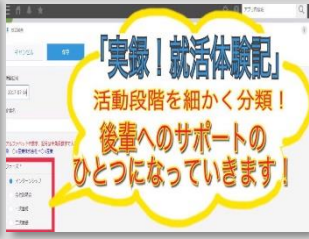
卒研日報 日々の研究報告、教員アドバイス
週報/議事録 週一定例ゼミ報告資料と議事録
ToDoリスト 学生個々のToDoを一元管理
実録! 就活体験記 文字通り、リアルな就活報告



IoT系アプリ **カイヤみたいにおカネがないので自作**

もしピヨ 光センサ、ラズパイ、API連携。研究室照明照度をkintoneのポータルに表示

- 研究室照明の照度で在室を判断
- 登校時、別室にある研究室のカギを、わざわざ取りにゆく必要がない



もしもしピヨちゃん
 研究室への入室状況を可視化!

ピヨは、このとき開発したアプリのオリジナルキャラクタ

プロジェクト系アプリ・スペース **カイヤでもあるでしょ**

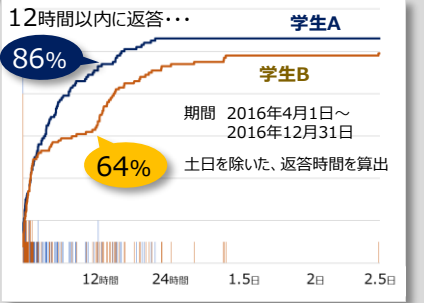
おこ丼チームスペース 対外イベント(ハッカソン)に挑戦
 企画、検討、相談のスペース

2017年4月、スマートフォンアプリ「おこ丼」は短縮版。正式名は「大阪人はお好み焼きをおかずとしてご飯と一緒に食べるのに、なぜお好み焼き丼はないのか」。チーム名はバカうけも予選敗退。

関西圏12大学15研究室が参加する研究発表組織。1995年7月発足、45回開催。本学は2016年12月第44回ゼミ幹事校

合同ゼミ準備アプリ 関西音声合同ゼミ幹事校
 広報、準備のアプリ運用

3. 分析結果と考察



2016年度卒の学生 卒研日報 教員のコメントに対し、学生が返答に要した時間を測定・分析

学生	対外発表	返答数	平均	標準偏差
A	○	106	4:21	6:44
B	×	99	7:27	11:26

単位: 時間:分

早く返答をすることも大事だが、
 返答に要する時間の**バラツキが大きいと成果に繋がらない**

4. まとめと今後の活用ビジョン

まとめ

大学研究室でkintone活用
 日報の運用で、教員(上司?)からのコメントに対し、返答に要する時間のバラツキが少ないことが成果に繋がった
 卒業研究の対外発表だけでなく、対外イベントなど挑戦気質を醸成

今後の活用

より研究成果を挙げるための改善継続

- 週報、その他のアプリのデータ分析
- 分析に基づく、アプリ新設、修正

kintone 運用の定着

- アプリデータのアーカイブ
- 継続運用の予算確保